

事務事業チェックシート

事務事業No 405 事業名 安全・安心農業推進事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	3	農林水産業の活性化
施策	1	農林業の振興
取組方針	4	農業と環境の共生

事業種別	継続		
事業期間	～		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	農林水産課	太田 克弘	435-1049
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		農林水産業費	
	項		農業費	
	目		農業振興費	
	大事業		農業振興事業	
中事業		安心・安全農業推進事業		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 消費者への安全・安心な農産物の供給及び農業を通じて自然や環境への理解を深める		全体事業概要 安全・安心な食品の供給の指導及び啓発、農業体験の機会を創出			
	事業内容	平成27年度 環境に配慮した安全・安心な農作物や学童農園等の実施などの奨励。 ・農業振興補助金 ・特定農産物振興補助金 ・農業共済加入促進事業補助金(果樹共済加入促進)	平成28年度 環境に配慮した安全・安心な農作物や学童農園等の実施などの奨励。 ・農業振興補助金 ・特定農産物振興補助金 ・農業共済加入促進事業補助金(果樹共済加入促進)	平成29年度 環境に配慮した安全・安心な農作物や学童農園等の実施などの奨励。	平成30年度 ・食品表示法に基づく適切な食品表示の指導・啓発 ・学童農園等を実施するわかやま農業協同組合に補助	平成31年度

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	2,693	2,739	2,184	1,347	2,184	1,397	460	0	460	
伸び率(%)	-	-	▲18.9%	▲50.8%	0.0%	3.7%	▲78.9%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	1,951	3,141	1,951	4,244	1,951	3,351	3,339	3,339	
	正規職員以外	70	71	70	0	70	0	0	0	
	小計	2,021	3,212	2,021	4,244	2,021	3,351	3,339	0	3,339
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源(税等)	2,693	2,739	2,184	1,347	2,184	1,397	460	0	460	
所要人数(人)	正規職員	0.26	0.42	0.26	0.53	0.26	0.42	0.42	0.42	
	正規職員以外	0.05	0.05	0.05	0.00	0.05	0	0	0	
主な予算内訳	農業振興補助金									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標			目標値				
			実績値				
			達成度(%)				
成果指標	学童農園等実施箇所数(小学校・保育所・幼稚園他)	箇所	目標値	20	40	40	40
			実績値	40	46	51	
			達成度(%)	200.0%	115.0%	127.5%	
活動指標			目標値				
			実績値				
			達成度(%)				

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる		あまりできない	○	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実	/			
	現状維持	/		○	/
	縮小	/		/	/
	廃止	/		/	/
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	消費者の関心の高い安全・安心の農産物の栽培普及の促進（和歌山県特別栽培農産物認証）や子供たちに農業体験（稲作、サツマイモ等の野菜栽培）等による農業の役割や食料生産の大切さを、料理教室を通じて食の大切さを理解していくためには重要です。
見直し・改善内容	